

令和4年2月1日

令和4年度 入学試験

適性検査Ⅲ 解答用紙

出身校	区 市立 私	小学校	受験番号
-----	--------------	-----	------

氏名	ふりがな	得点

1

〔問題1〕

ア	偶数	イ	—
---	----	---	---

〔問題2〕

あてはまる数	2, 5, 8
--------	---------

求め方

□に入る数は1桁の数。
 $1+6+9+3=19$ で、合計が3の倍数になればよいので、
 あてはまるのは2、5、8

〔問題3〕

ウ	35
---	----

〔問題4〕

エ	9	個	和	315
---	---	---	---	-----

求め方

31、32、33、34、35、36、37、38、39のうち、最初と最後の和は $31+39=70$ で
 まん中の数35の2個分となる。
 最初から2個目と最後から2個目の数の和も $32+38$ 、同じように $33+37$ 、
 $34+36$ も35の2個分となるので、あわせて35が9個分。
 よって、合計は $35 \times 9 = 315$

〔問題5〕

オ	125	カ	4	キ	5
---	-----	---	---	---	---

〔問題6〕

和	225
---	-----

計算式 1 + 8 + 27 + 64 + 125

〔問題7〕

和	784
---	-----

<p>求め方</p> <p>どんな数の平方か 1, 3, 6, 10, 15, 21, 28...</p> <p>増え方 2 3 4 5 6 7</p> <p>規則性より、7段目までの和は28 × 28とわかるので、784</p>

2

〔問題1〕

ア	25	イ	10	ウ	5
---	----	---	----	---	---

〔問題2〕

エ	0	オ	1
---	---	---	---

〔問題3〕

はるか	11	ポイント	あおい	0	ポイント
-----	----	------	-----	---	------

〔問題4〕

カ	101	キ	90
<p>求め方</p> <p>はるかさんの方が大きい数字だったのが7回なので、あわせて銅メダル7枚分となる。</p> <p>ルールに沿って交換すると、銀メダル3枚と銅メダル1枚→金メダル1枚と銅メダル1枚となるので、101ポイント。</p> <p>同じ数字が2回なので、あおいさんの方が大きかったのは3回で銅メダル3枚分。</p> <p>よって、銀メダル1枚と銅メダル1枚で11ポイント。</p> <p>差は$101 - 11 = 90$</p>			

〔問題5〕

最大で	17	回
<p>求め方</p> <p>$111 = 100 + 10 + 1$より、金メダル1枚、銀メダル1枚、銅メダル1枚とわかる。</p> <p>金1枚=銀3枚なので、あわせて銀メダル4枚分となり、銀1枚=銅2枚なので、あわせて銅メダル9枚分となる。</p> <p>これより、はるかさんの方が大きい場合は9回あって、引き分けがないので8回まではあおいさんの方が大きかった可能性がある。</p> <p>よって、最大で17回</p>		